

調査研究成果報告会を開催～メタ研セミナー

(社)日本メタル経済研究所は6日、三会堂ビル(東京都港区)にて平成21年度第二回調査研究成果報告会を開催した。今回は約130名が参加。当日は銅やレアメタル、レアアース資源に関する5講演が行われた。

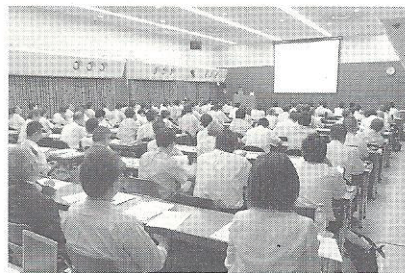
■各講演内容

前主任研究員の中島正人氏は、中国の銅製錬について講演された。中国の銅地金消費は2000年頃を境に急増。09年には714万トン台にまで増加した。しかし09年末時点では政府の備蓄在庫、需要家の原料ストック、投資家の在庫として大量の銅地金が国内に滞留した。2010年の銅地金の見掛消費量は低成長もしくはマイナス成長となる見込みであるとのこと。

また、中国も製錬設備の増設に原料の調達が進みつつあるが、原料手当てが課題となっている。銅精鉱を巡っては、品位が低下している事に加え、世界中を巻き込んだ銅精鉱の争奪戦が繰り広げられている。しかし中国は、電力をはじめとするインフラ重要が当面見込まれ、莫大な銅地金と副産物マーケットを有す

る中国国内に製錬所があることは原料供給の不安を補ってなお余りあるメリットがあるとのこと。中島氏は「これまでの省益重視の拡大路線から、長期的な視点に立った銅産業をコントロールする政策が着実に実行され、同時に現在

70～80存在する一次製錬所と、数100存在するといわれる二次精錬所の淘汰と有力企業による吸収合併が効率的に進めば、中国の銅製錬企業は近い将来世界で圧倒的な地位を確立するものと考えられる」と述べられた。研究成果報告会ではこの他、4講演が行われた。



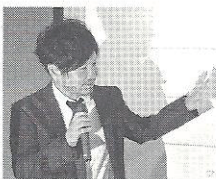
▲セミナーの様相

アーレスティ、国内生産体制を再編

大手アルミダイカストメーカーのアーレスティは5日、国内生産体制の再編を決定した。08年のリーマンショック以降、生産量が減少傾向にあるアルミダイカスト市場に対し同社は、足許の国内需要は前年を上回っているものの中長期的には更に縮小していくものと見ている。このような状況の中で、アーレスティのダイ

カストの生産量も同様に減少しており、今後更に生産能力が余剰になると予想されるため、特に余剰の割合が大きくなるとみられる東海地区の生産体制を再編する。浜松工場(静岡県浜松市)と豊橋工場(愛知県豊橋市)を統合し、東海工場として集約・再編する。再編にあたっては、2013年3月をめどに進めていくとのこと。

大阪非鉄金属商工協同組合、夏季セミナーを開催



▲橋本健一郎氏

大阪非鉄金属商工協同組合(大阪市中央区)はこのほど、アークホテル大阪にて夏季セミナーを開催した。今回のセミナーには総勢37名が参加。この中で橋本金属(株)(アルミ)の橋本健一郎氏が「2011年までの銅・アルミ原料の展望」と題し講演された。

まずは2007年頃まで続いた米国中心の金融主義が、サブプライムローン問題やリーマンブラザーズの破綻を受け崩壊したことや、09年10月に表出したPIIGS危機により大きく変動したコモデティ全般の動向を解説。その後、アルミスクラップに関しては「2011年までのスクラップ需要は相場場の上下により一時的な荷余り感の台頭が予想されるが、堅調な中国及び国内の自動車生産を背景に需給が引き締まって

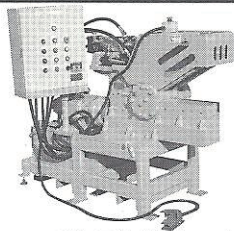
いくだろう」との見方を示した。

銅に関しては2010年も引き続き中国の銅需要増加が予測されており、スクラップに関しては内需の回復も相俟ってファンダメンタルズは引き続き堅調であるとされた。さらに、2011年度には世界経済の回復に伴い世界需要が約1,900万トンへ増加すると予測されていることからこれまで以上にスクラップの争奪戦が激化すると考えられている。

また、橋本氏は最後に「銅・アルミに共通して原料需要は増加が見込まれるものの発生減・生産減が11年前半まで継続することが考えられるため、メーカー、問屋が一体となった対策が必要である」として講演を締めくくった。

油圧式アリゲーターシャーリング

鋼系・アルミ系スクラップの切断に!



HAS-400型油圧式アリゲーターシャーリング

- 非鉄(主に銅・アルミ)の切断に最適
- はさみ式で応用範囲の広い切断が可能
- 刃物はダイス鋼の4面刃で長寿命
- 作業にあわせた様々な運転モード

電源	3相、200V、5.5kw (7.5馬力)
切断力	30トン
刃長さ	400mm
最大刃開	247mm (刃開30° 設定時)

日本資源機械工業協同組合員

〒263-0002 千葉県稲毛区山王町335番地

三立機械工業株式会社

TEL: 043-304-7511 FAX: 043-304-7512

URL: www.sanritsu-machine.com



品質方針は「地球延命」

レアメタルのリサイクルで社会貢献
未来の子ども達に元気な地球を・・・



ティーエムシー株式会社

本社: 大阪府東大阪市吉田本町3丁目5番53号
TEL: 072-966-0400 内 FAX: 072-966-0404
マザープラント: 滋賀県甲賀市水口町吉が丘1-58
東京支店: 東京都港区虎ノ門1-14-1
関連会社: ティーエムシーエムアルル 株式会社川計量所
TMC-KOREA TMC-CHINA

http://www.townmining.co.jp